



女性専門医療で国内初、 シーメンス製の全身統合型 MR-PET システムを導入します

この度、当院はシーメンス社製全身統合型 MR-PET システムを、女性専門の医療機関としては国内で初めて 9 月導入、10 月から稼働いたします。

本システムは、世界初の MR 画像と PET 画像の同時撮影を実現した最先端機器として、2011 年にシーメンスが世界に先駆けて販売を開始したもので、すでに約 30 カ国で稼働していますが、主に先端医療施設や大学病院、研究機関などに納入されています（2015 年 12 月現在）。女性専門の医療施設として導入するのは世界でも珍しく、国内では初となります。

本システムは、MRI*1 と PET*2 のそれぞれの特徴を組み合わせ、一度で全身を撮像し、「かたち」と「機能」を同時に撮影した画像を重ね合わせることができる統合型装置です。

MRI は、X 線を用いずに正常組織と病変部分を区別する画像のコントラストが優れているのが特徴で、脳血管や脊椎など幅広く画像診断で用いられています。また近年では乳がんや前立腺がんの検査にもよく使われるようになっていきます。

PET は、FDG という検査薬を注射して検査することで、正常組織よりも多くブドウ糖を取り込むがん組織を、初期段階から発見することが期待できます。またがん組織の存在だけでなく活動のレベルを反映した値を測定することもできます。PET 検査では一度に全身を撮影することができるため、がんの転移の有無を調べることもできます。

これまで MRI と PET は別々の日に検査されていましたが、最新の MRI 装置では PET と同様に一度に全身の撮影ができるようになり、より詳細かつ精度の高い検査を効率よく実施することが可能になり、がんの早期発見や早期治療に貢献するとともに、検査を受ける方にとっても時間や精神的な負担の軽減につながります。

本件は昨年 4 月に締結したパートナーシップ契約の一環で、最先端の女性医療システムの確立ならびに新たな病院経営モデルの構築をとともに目指していくものです。特定領域がん検診連携拠点病院としての役割を果たすべく、今後も乳がん診療の充実に取り組んでまいります。

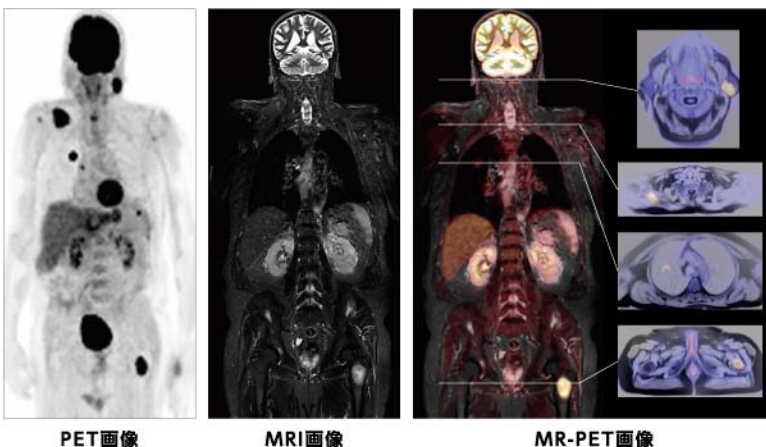
*1: MRI 検査とは、筒状の検査装置に入り、強力な磁石と電磁波を利用し、体から放出されるわずかな信号を画像化し、体内の臓器や病変部を描出するもので、数ミリメートルのがんまで見分けられると言われています。また、放射線を使用しないため、安心して検査を受けていただくことができます。

*2: PET 検査とは、ブドウ糖を多く吸収するがん細胞の特性を活かし、FDG と呼ばれる検査薬を体内に取り込んでその集まり具合を調べ、体内のどの部分にどの程度のがんがあるか、また、がん細胞がどれくらい活動しているかを画像化するもので、成長が初期段階の比較的小さながんを発見することができます。また、1 回の検査で全身を撮影するため、転移の有無を調べることも可能です。

人間ドック MR-PET 検査ご予約・お問い合わせ 人間ドックウェルライフ

TEL: 099-224-1816 【受付時間 月曜～金曜 9:00～17:00 / 土曜 9:00～12:00】

【図 1】左:PET 画像、中:MRI 画像、右:MR-PET 画像



【図 2】シーメンス社製全身統合型 MR-PET システム

